

# 音更町

みんなが住みよい 選ばれるまち おとふけ

**概要**  
 人口 43,105人  
 世帯数 20,760世帯  
 人口密度 92人/km<sup>2</sup>  
 面積 466.02km<sup>2</sup> 令和5年3月末現在

**アクセス**

自動車	・帯広駅 ◀▶ 音更市街……………約15分 ・とち帯広空港 ◀▶ 音更市街……………約50分 ・札幌南IC ◀▶ 音更帯広IC……………約2時間40分
JR	・札幌駅 ◀▶ 帯広駅……………約2時間40分
都市間バス	・札幌駅 ◀▶ 帯広駅……………約3時間50分
飛行機	・羽田空港 ◀▶ とち帯広空港……………約1時間45分

**気候**  
 夏は最高37.8℃、冬は最低-32.1℃と寒暖差が大きい内陸型気候です。雪は少なく、湿度は低くカラッと晴れる十勝晴れの日が多い住みやすい気候です。  
 朝と夜の寒暖差は、日中は光合成が活発になりたっぷりの糖분을蓄え、夜温は低いため野菜の呼吸が抑えられ糖の消費を少なくします。野菜の中に残る糖が多くなるので野菜が甘くて美味しく育ちます。

**生活環境** 豊かな自然と住みやすい都市が共存しています。プールや図書館等のスポーツ施設、文化施設も充実しています。



音更町の街並み



音更町図書館



音更町温水プール アクリナチャッポ

**教育等機関**  
 幼稚園……………1園 保育園……………3園 認定こども園……………6園  
 小規模保育事業所……………3園 へき地保育所……………6園 小学校……………11校  
 中学校……………5校 高校……………1校 短期大学……………1校  
 隣接する帯広市には高校8校、大学1校。  
 令和6年4月1日現在



音更中学校

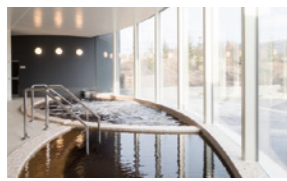
**医療機関** 町内に産科、脳神経外科以外の科目は概ね揃っています。隣接する帯広市には産科や脳神経外科をはじめ大きな総合病院もあります。

**商業施設** ハピオ ダイイチ フクハラ ツルハ サツドラ ホームック コメリ 無印良品 TSUTAYA マクドナルド 西松屋 プロノ ケーズデンキ セリア 柳月 ブックオフ しまむら トイザラス 各種コンビニエンスストア 大型商業施設も充実しています。買い物環境はとても便利です。



街の様子

**観光施設** 町内には、北海道遺産にも指定されている十勝川温泉(モール温泉)があり、その中心部にはスパ、マルシェ、体験工房、飲食店が集まる道の駅ガーデンスパ十勝川温泉があるほか、1月から2月には光と音のファンタジックショー十勝川白鳥まつり「彩凛華(さいりんか)」が開催されます。また、町内にある十勝牧場の入口から約1.3km続く白樺並木は音更町の「美林」にも指定されており、映画やドラマのロケ地にも使われています。令和4年4月には、音更帯広IC南側に道の駅「なつぞらのふる里」が開業するなど観光も盛んです。



道の駅 ガーデンスパ十勝川温泉



彩凛華(さいりんか)



白樺並木



道の駅 おとふけ「なつぞらのふる里」

音更町農業再生協議会 お気軽にご連絡ください

0155-42-2111 HP [https://www.town.otofuke.hokkaido.jp/keizai/noringyosha/oshirase/noseijoho/shinki\\_shuunou.html](https://www.town.otofuke.hokkaido.jp/keizai/noringyosha/oshirase/noseijoho/shinki_shuunou.html)  
 E-mail nousei\_suishin1@town.otofuke.hokkaido.jp

# 新しいこと はじめませんか？

おとふけちょう  
音更町で

北海道十勝で野菜を作りましょう！就農を応援します！

夫婦二人で  
研修を受けた場合  
**最大年間の支援額**

音更町農業  
再生協議会 **257万円**  
+ 国の支援 **300万円**

---

年間合計 **557万円**  
基礎研修中最長2年間この金額が続きます。

※単身の場合でも  
最大  
年間 **332万円**

音更大袖振大豆 キャラクター

© 2002 おおそでくん

## 音更町 新規就農者向けパンフレット



# 音更町での就農への道のり

音更町では現実的な方法として施設野菜による就農をおすすめしています。

## まずは就農相談

0155-42-2111

HP [https://www.town.otofuke.hokkaido.jp/keizai/noringyosha/oshirase/noseijoho/shinki\\_shuunou.html](https://www.town.otofuke.hokkaido.jp/keizai/noringyosha/oshirase/noseijoho/shinki_shuunou.html)  
E-mail [nousei\\_suishin1@town.otofuke.hokkaido.jp](mailto:nousei_suishin1@town.otofuke.hokkaido.jp)

音更町農業再生協議会(音更町役場 経済部農政課農政係)

農業人フェアなど就農相談会や電話、メール、役場にお越しただいての相談も受けております。お気軽にご連絡ください!



## 短期農業体験をやってみよう

町内の農家で実際に農作業を経験するとともに音更町内の様子を見ていただき、音更町に移住して、長期の基礎研修や実践研修を行いたいかを判断していただきます。

農業未経験の方、また音更町が初めてという方は**原則2泊3日**の短期の農業体験にお越しください。概ね**18歳から45歳まで**の方で、心身ともに健康な方。夫婦での研修も歓迎しております。

- ・施設野菜や露地野菜を中心に体験していただけます。
- ・町内の施設も見学できます。
- ・期間の延長、複数回の体験も相談に応じます。
- ・お住まいの地域からの移動費、宿泊費は全て自己負担です。
- ・町内での移動(宿泊先から体験農場など)、町内施設見学については町で送迎いたします。

## 音更町に移住! 長期研修に入ろう

基礎研修は最大で2年間。

- ・短期農業体験後、音更町農業再生協議会で選考・協議の結果、受入が承認されれば音更町に移住し長期研修に入ります。
- ・原則2年間の基礎研修期間終了後に独立、必要に応じて更に技術を磨く実践研修も用意してあります。
- ・基礎研修は指導農家のもとで実作業を身につけ、農大での機械研修や一般研修で基礎知識や技術を補完します。

営農技術取得 就農場所の選定 資金の確保 青年等就農計画の策定

## 晴れて新規独立就農のスタート!

※独立就農が困難と判断した場合は、町内の農業関連業種での就活を行う。

## 音更町の支援体制

音更町農業再生協議会が中心となり、幅広くさまざまな分野にわたり支援します。

### 音更町農業再生協議会とは?

役場、農業委員会、音更町農協、木野農協、普及センターといった農業関係機関が連携を取り一体となって農業を推進する、音更町役場内に設置された協議会です。

### 総合窓口

「専任の」推進員が窓口となり、就農相談、短期体験参加、研修プログラムの打合せ、移住した場合の生活や助成など、なんでも相談ができます。

### 研修手当

基礎研修中は音更町農業再生協議会から研修手当金と研修生活支援金が支給され、さらに条件が合えば、国の農業研修生向け就農準備資金が支援されます。

### 研修内容

基礎研修は、協力農家さんの下で原則2年間研修を受け、技術が身につけば農地を見つけて独立します。必要に応じて、さらに技術を磨く実践研修も用意しています。

### 指導農家

指導を受ける協力農家さんは、音更町農業再生協議会で依頼した先進技術を持った農家さんです。

### 農地紹介

音更町農業再生協議会で情報収集し、就農時期が近づく都度、新規就農者の方にご紹介します。

### 基礎研修期間中の収入

単身の方の場合

研修手当 125,000円/月 + 研修生活支援金(家賃補助) 最大27,000円/月 = 1ヵ月合計 152,000円/月

年間合計 1,824,000円/年

ご夫婦の方の場合(単身の方の場合の1.5倍)

研修手当 187,500円/月 + 研修生活支援金(家賃補助) 最大27,000円/月 = 1ヵ月合計 214,500円/月

年間合計 2,574,000円/年

・基礎研修期間中は研修手当：1人あたり125,000円/月(年間150万円)  
・研修生活支援金(家賃補助)：1世帯あたり最大で27,000円/月(年間324,000円)

### 国の農業研修生向け就農準備資金の支援

資金の用途の規制はありませんが、できれば研修期間中は貯蓄し、営農開始時に備えることをおすすめしています。

1,500,000円/年 (一人、最大2年間)

※うまく行けば一人でも2年間なら、3,000,000円、夫婦二人なら2年間で6,000,000円の自己資金が蓄えられます。



### 研修レポート

K夫妻の場合

### 移住・研修スタートから就農まで

#### 1 年目 町内農家で農作業基礎を学ぶ

協力農家のもとで床づくり、播種、灌水、換気、防除、片付けなど管理作業を習得。季節ごとの栽培、収穫、選別、箱詰め、出荷を経験。ハウスの冬支度、冬場を利用して農大研修や除雪農機の手入れや機械修理の技術を学ぶ。

#### 2 年目 町内農家で実践作業を学ぶ

1年目で未経験の冬場春先の管理を重点的に学び、春からは経験があるので、昨年の経験を活かし、ある程度任せてもらい体験学習をする。農地の検討や次年度からの営農計画を作成する。

#### 3 年目 新規独立就農

技術が身に付き、就農場所が見つかり、資金の準備があり、青年等就農計画が認められたら新規独立就農を開始する。条件が整わない場合は、協力農家の下で実践研修に入る。

これまで音更町農業再生協議会で受入れ、新規独立就農した研修生は4組います。その中で2021年に独立した新規就農者と音更町農業再生協議会の対談の様子をご紹介します。

— 最初に就農場所を検討した時に何度も迷ったとありましたが、どんな点を迷ったのか思い出してみてくださいませんか?

「それぞれの町により、作物が限定されていたり、補助金の有無で違いがあったり、研修期間が希望と合わなかったりしたことです。」

— その中で音更町を選んでくださったのは、他の地域と当町の何が違ったのですか?

「検討していくうちに、自分たちの10年後の生活をイメージしてみることで決めようと思いました。音更町は比較的雪が少なく、災害の影響が少ないイメージで、天候に恵まれた土地と感じました。さらに都会的な町並みや、観光スポット、病院や学校が多く、帯広に近いところも魅力的です。ハビオ(農

協直営の大型スーパー)やきのっ子ファーマーズ(地元生産者直売所)など、生産者と消費者の距離が近いところも魅力的だと感じました。また、人口の推移予想でも減少率が少なく、今後の発展に期待がもてる場所だと感じ、移住・新規就農場所に決めました。」

— 研修や独立就農後はどうでしたか?いろいろな辛いこともあったとは思いますが?

「研修は決して楽ではありませんでしたが、指導農家さんが『2年間の研修終了後には、必ずや独立就農させてやるぞ』との迫力で指導していただきました。時には上手いはず、思い悩んだこともありましたが、その都度、指導農家さん、農業後継者確保対策推進員のひと話し合い解決策を共に見つけてみんなで乗り越えてきた感じがします。色々な人の支えがあつての研修期間で

した。おかげさまで、就農1年目で地元先輩農家さんからも、ある程度は認めてもらえるかもしれない実績を挙げることができました。これも指導農家さんのおかげと感謝しています。今後も甘んじることなく安定的な実績を積めるよう、一層の自己研鑽に努めていきます。

— どうか初心を大切に、地元へ愛される農家として発展されるよう、お祈りしています。

### ■ K夫妻の初年度の作付実績

ハウス棟数/6棟(内1棟は育苗兼作業ハウス) 作付坪数/499坪(約16.5a) 作業人数/基本2人

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ハウス1 106坪				●								
ハウス2 106坪				●								
ハウス3 106坪				●								
ハウス4 124坪				●								
ハウス5 57坪				●								

● 播種/定植 ■ 収穫

### ■ 栽培しやすい野菜

音更町の土質を考えると新規の就農には右の野菜が向いていると思われます。



長ねぎ



ブロッコリー



ほうれん草



きゅうり

### ■ K夫妻の初年度売上・利益 実績

	売上	経費	利益
ほうれん草	128万円	48万円	80万円
きゅうり	457万円	107万円	350万円
長ねぎ	26万円	8万円	18万円
合計売上	611万円		合計利益 448万円